



日本で**唯一**の国立体育大学

それが

鹿屋体育大学



国立大学法人 **鹿屋体育大学**

ヨット部

沿革

成り立ち

- 1987年創部（39年目）
- 全日本学生ヨット連盟
- 近年成績

2021	全日本学生ヨット個人選手権大会 出場 全日本学生ヨット選手権大会 出場
2022	全日本学生ヨット個人選手権大会 出場 全日本学生ヨット選手権大会 出場
2023	全日本学生ヨット個人選手権大会 出場 全日本学生ヨット選手権大会 出場
2024	全日本学生ヨット個人選手権大会 出場

活動理念

学びを实践に、生きた経験を力に

活動目的

セーリング競技を通じた競技力向上および指導者として活動していくことのできる知識・技術を学ぶことを目的とする。また、ヨット部の活動を通して社会に通じる人材の育成を目指す。

構成メンバー

指導スタッフ

監督兼顧問教員：榮樂 洋光
コーチング
海洋スポーツ
セーリング
スポーツ・武道実践科学系

※2025年6月現在

部員数

4年生	2名
3年生	3名
2年生	3名
1年生	2名
合計	10名

卒業生進路

中学校教員、高校教員、大学院、市役所職員、警察官、消防士、スポーツクラブ、ヨットハーバー 等

年間スケジュール

4月	
5月	西日本学生ヨット選手権大会
6月	
7月	九州学生ヨット選手権大会（個人戦）
8月	
9月	全日本学生女子ヨット選手権大会 全日本学生ヨット個人選手権大会 九州学生ヨット選手権大会（団体戦）
10月	
11月	全日本学生ヨット選手権大会
12月	
1月	
2月	
3月	九州学生ヨット選手権大会（新人戦）

イベント

鹿屋体育大学公開講座

一般市民向けにマリンスポーツ（カヌー、ヨット、SUP、スキンドайビング等）を体験してもらう講座があります。授業で得た知識や経験を活かして、講座のスタッフとして指導にあたっています。



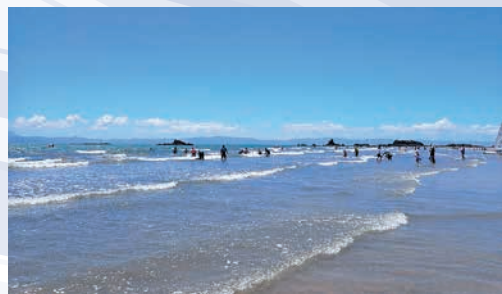
鹿屋カップヨットレース運営

地元ヨットクラブの主催ヨット大会の準備・運営を学生も積極的に参加し、地域の海洋スポーツ仲間と交流の機会を大事にしています。



かのやマリンフェスタ

かのやマリンフェスタ実行委員会が主催するマリンスポーツイベントに協力し、各種目（ヨット・ウインドサーフィン・オーシャンカヤック・SUP・バナナボート）の指導や安全管理、体験補助等のスタッフとして協力しています。



ビーチクリーンアップ

錦江湾みらい総合戦略推進協議会が計画、各市町村が実施している「錦江湾クリーンアップ作戦」に賛同し、部活動で利用する周辺海岸の清掃活動を行っています。

ヨット部 SNS 紹介

ヨット部HP



Instagram



施設

海洋スポーツセンター



海洋スポーツセンターは、学内共同教育研究施設として、海洋スポーツに関する理論教育・実技指導及び研究活動を行うほか、海洋スポーツに関する公開講座の開催、課外活動等にも活用し、実践的指導者の養成、競技力向上及び生涯スポーツとしての底辺拡大を目指します。



トレーニングルーム



学内に2箇所設けられており、全身持久力を高めるための有酸素トレーニングマシンをはじめ、身体各部位を効果的に鍛えるためのトレーニングマシンやフリーウエイト等も数多く備えています。

学生宿舎



1棟70名収容の建物が5棟あり、計350名が入居できます。うち、1棟が女子学生専用。居室は全て個室（洋間・約6畳）になっています。各階には補食室（台所）・洗濯室（洗濯機3台）・洗面室・浴室・トイレ・内線電話が完備され、共同で使用します。（右の写真は朝食会場の学生食堂）

・月額：19,300円／・朝食代：79,200円（176日分）〔令和7年度実績〕

ギャラリー



受験者の皆様へ

鹿屋体育大学ヨット部では、「自立したチームづくり」を目指して活動しています。授業で学んだ知識を部活動で実践することで、「できる」だけでなく、「わかり」、「伝える力」も身につきます。

鹿屋体育大学で、特色ある海洋スポーツ・ヨットを通して自立した学生生活と、生涯の仲間との出会いを手に入れませんか？充実した大学生活を全力でサポートします。

入学試験

一般選抜

入学試験の基本方針

- ・入学後の教育に十分に対応し自らの趣向性にあうように、文系・理系に特に偏ることなく、さらにこれからのグローバル化した社会に対応するために外国語の基礎学力を備えているかについて、大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目の成績により判断します。
- ・スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力、および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて「プレゼンテーション＋口頭試問」試験により判断します。
- ・スポーツ・武道に関する基礎的な実技力またはあらゆるスポーツに関する基礎的な身体資質の特性を課程別に指定した実技検査により判断します。

選抜方法

一般選抜は、大学入学共通テスト並びに本学が行う試験（「プレゼンテーション＋口頭試問」試験、実技検査）の成績、調査書及び指定調書の内容を総合して選抜します。

総合配点

「プレゼンテーション＋口頭試問」試験

100点

300点
実技検査

600点
大学入学
共通テスト

右のカテゴリー【国語 or 数学、地理歴史 or 公民 or 理科 or 情報、外国語】の中から1科目ずつ(合計3科目)選択し、全て200点換算されます。

【例】	
国語 or 数学 数学Ⅰ	84点→168点
地理歴史 or 公民 or 理科 or 情報 物理	80点→160点
外国語 英語	125点

合計 453点
(76%)

大学入学共通テスト

国語 or 数学	地理歴史 or 公民 or 理科 or 情報	外国語
国語 数学Ⅰ 数学Ⅱ, 数学A 数学Ⅲ, 数学B, 数学C	地理総合, 地理探究 歴史総合, 日本史探究 歴史総合, 世界史探究 公共, 倫理 公共, 政治・経済 地理総合／歴史総合／公共 ※ 物理 化学 生物 地学 物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎 ※ 情報Ⅰ ※の科目は2出題範囲を選択解答していること	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語

実技検査

受験者の基礎的な運動技能や運動能力を測るため、実技検査を行います。ヨット競技の競技歴を有する多くの方は、「ヨット」または「運動能力検査」のどちらかで受験しています。

スポーツ総合課程の過去3年の合格者平均点

2025年：693.1点 | 2024年：676.2点 | 2023年：665.2点

※1000点満点

学校推薦型選抜

入学試験の基本方針

- ・スポーツ・武道の分野で高い競技能力を有し、将来トップレベルの競技者になりうる資質について、課程別に指定した実技検査により判断します。
- ・スポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導・普及させるための基礎的な知識、また指導・普及における課題に対する思考・判断・表現力について小論文により判断します。
- ・スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて面接により判断します。

総合型選抜（SS）入試

入学試験の基本方針

- ・スポーツ・武道の分野で極めて優れた競技能力を有し、近い将来国際大会等で活躍する資質について競技実績により判断します。
- ・本学への明確な志望動機や入学後の競技や学生生活に関するビジョンのほか、リーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて自己推薦書や「プレゼンテーション＋口頭試問」試験により判断します。
- ※SSとは、スーパー・スチューデント（Super Student）の略で、競技能力の特に高い者を指します。

アクセス



JR鹿児島中央駅	バス 30分	鴨池港	フェリー 45分	垂水港	バス 30分	バス停 鹿屋体育大学前・白水	徒歩 3分	鹿屋体育大学
鹿児島空港	バス 75分	バス 鹿屋行き 100分	バス停 鹿屋	バス 20分	学生宿舎			

お問い合わせ

国立大学法人 鹿屋体育大学 ヨット部

〒891-2393

鹿児島県鹿屋市白水町1番地

鹿屋体育大学
課外活動紹介ページ



作成日：2025年6月／作成：アドミッションセンター